

成果目標等の達成状況及び有識者の評価

＜指標の評価について＞

- A** : 地方創生に非常に効果的であった(実績が目標値の100%以上)
- B** : 地方創生に相当程度効果があった(実績が目標値の70%~100%未満)
- C** : 地方創生に効果があった(実績が目標値の0%~70%未満)
- D** : 地方創生に対して効果がなかった
(実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合)

ふくしま創生総合戦略重点プロジェクト一覧

“しごとづくり”への挑戦

- | | |
|----------------------------|----|
| I ふくしまの雇用・起業創出プロジェクト | P1 |
| II 「しごと」を支える若者の定着・環流プロジェクト | P2 |
| III 農林水産業しごとづくりプロジェクト | P3 |

“ひとの流れをつくる”への挑戦

- | | |
|---------------------|----|
| IV 定住・二地域居住推進プロジェクト | P4 |
| V 観光コンテンツ創出プロジェクト | P5 |

“結婚・出産・子育ての希望をかなえる”挑戦

- | | |
|----------------------------|----|
| VI 切れ目のない結婚・出産・子育て支援プロジェクト | P6 |
|----------------------------|----|

“まちづくり”への挑戦

- | | |
|---------------------------|----|
| VII 「リノベーションのまちづくり」プロジェクト | P7 |
|---------------------------|----|

I ふくしまの雇用・起業創出プロジェクト

1.成果目標の達成状況

成果目標	戦略策定時		直近年度の実績		評価
	現状値	目標値	直近の目標値	直近の実績値	
工場立地件数	172件 (H26年)	600件 (H31年)	430件 (H29年)	374件 (H29年)	B (70~100% 未満)
製造品出荷額等	47,625億円 (H25年)	54,628億円 (H31年)	52,499億円 (H27年)	49,157億円 (H27年)	B (70~100% 未満)
商業・サービス業の総生産額	19,331億円 (H25年度)	20,720億円 (H31年度)	19,300億円 (H27年度)	24,618億円 (H27年度)	A (100%以上)

2.KPIの達成状況

具体的な施策	KPIの達成状況(事業数)			
	A (100%以上)	B (70~100%未満)	C (70%未満)	D (取組前より悪化など)
① 企業誘致等による雇用創出	1		2	
② 起業促進等による雇用創出	1	1		
③ 地域企業の競争力強化による雇用創出	5	2	1	
④ 成長が期待される産業の育成・集積		1	1	
計	7	4	4	

3.有識者からの評価

具体的な施策	委員の評価(1事業につき委員2名による評価)			
	A 非常に有効である。	B 有効である。	C 効果は限定的であった。	D 効果がなかった。
① 企業誘致による雇用創出	2	1	2	1
② 起業促進等による雇用創出	1	3		
③ 地域企業の競争力強化による雇用創出	6	9	1	
④ 成長が期待される産業の育成・集積		1	3	
計	9	14	6	1

II 「しごと」を支える若者の定着・環流プロジェクト

1.成果目標の達成状況

成果目標	戦略策定時		直近年度の実績		評価
	現状値	目標値	直近の目標値	直近の実績値	
安定的な雇用者数 (雇用保険の被保険者)	541,047人 (H26年)	542,000人 (H31年)	541,618人 (H29年)	575,418人 (H29年)	A (100%以上)

2.KPIの達成状況

具体的な施策	KPIの達成状況(事業数)			
	A (100%以上)	B (70~100%未満)	C (70%未満)	D (取組前より悪化など)
① 若年層の県外流出の抑制	3		1	
② 県外若年層の県内環流の促進		1	1	
計	3	1	2	

3.有識者からの評価

具体的な施策	委員の評価(1事業につき委員2名による評価)			
	A 非常に有効である。	B 有効である。	C 効果は限定的であった。	D 効果がなかった。
① 若年層の県外流出の抑制	2	6		
② 県外若年層の県内環流の促進		2	2	
計	2	8	2	

Ⅲ 農林水産業しごとづくりプロジェクト

1. 成果目標の達成状況

成果目標	戦略策定時		直近年度の実績		評価
	現状値	目標値	直近の目標値	直近の実績値	
農業産出額 (農業生産関連事業を含む)	1,930億円 (H23年度)	2,557億円以上 (H31年度)	2,243億円 (H27年度)	2,100億円 (H27年度)	B (70~100% 未満)
林業産出額	86億円 (H25年度)	179億円以上 (H31年度)	159億円 (H28年度)	92億円 (H28年度)	C (0~70% 未満)
沿岸漁業産出額	13億円 (H23億円)	92億円 (H31年度)	60.4億円 (H29年度)	操業自粛中	—

2. KPIの達成状況

具体的な施策	KPIの達成状況(事業数)			
	A (100%以上)	B (70~100%未満)	C (70%未満)	D (取組前より悪化など)
① 法人・企業等による安定雇用の創出	1		1	
② 新規就農者に対する支援の強化		2		
③ 稼ぐ視点での地域産業6次化の推進		1		
④ 消費者を見据えた販売促進	1			
計	2	3	1	

3. 有識者からの評価

具体的な施策	委員の評価(1事業につき委員2名による評価)			
	A 非常に有効である。	B 有効である。	C 効果は限定的であった。	D 効果がなかった。
① 法人・企業等による安定雇用の創出	1	1	2	
② 新規就農者に対する支援の強化		3	1	
③ 稼ぐ視点での地域産業6次化の推進		2		
④ 消費者を見据えた販売促進	1	1		
計	2	7	3	

IV 定住・二地域居住推進プロジェクト

1.成果目標の達成状況

成果目標	戦略策定時		直近年度の実績		評価
	現状値	目標値	直近の目標値	直近の実績値	
人口の社会増減	▲2,211人 (H26年)	±0 (H32年)	▲884人 (H29年)	▲8,395人 (H29年)	D*

※全国的に東京一極集中の傾向にあり、40道府県で転出超過となっている。

2.KPIの達成状況

具体的な施策	KPIの達成状況(事業数)			
	A (100%以上)	B (70~100%未満)	C (70%未満)	D (取組前より悪化など)
① 地域が求める人材の移住促進	1		1	
② 住まいの確保など定住・二地域居住を支える環境の充実確保	1			
③ 若者等と集落の交流促進	1			
計	3		1	

3.有識者からの評価

具体的な施策	委員の評価(1事業につき委員2名による評価)			
	A 非常に有効である。	B 有効である。	C 効果は限定的であった。	D 効果がなかった。
① 地域が求める人材の移住促進	2		2	
② 住まいの確保など定住・二地域居住を支える環境の充実確保	1		1	
③ 若者等と集落の交流促進		2		
計	3	2	3	

V 観光コンテンツ創出プロジェクト

1. 成果目標の達成状況

成果目標	戦略策定時		直近年度の実績		評価
	現状値	目標値	直近の目標値	直近の実績値	
観光入込客数	46,893千人 (H26年)	62,400千人 (H31年)	61,200千人 (H29年)	54,494千人 (H29年)	B (70~100% 未満)

2. KPIの達成状況

具体的な施策	KPIの達成状況(事業数)			
	A (100%以上)	B (70~100%未満)	C (70%未満)	D (取組前より悪化など)
① 地域資源の発掘・磨き上げによる観光コンテンツの創出・交流人口の拡大	3	2	1	
② メディア芸術等を活用した観光コンテンツの創出・交流人口の拡大	1		1	
③ 戦略的な情報発信と受入態勢の整備		2		
計	4	4	2	

3. 有識者からの評価

具体的な施策	委員の評価(1事業につき委員2名による評価)			
	A 非常に有効である。	B 有効である。	C 効果は限定的であった。	D 効果がなかった。
① 地域資源の発掘・磨き上げによる観光コンテンツの創出・交流人口の拡大	2	9	1	
② メディア芸術等を活用した観光コンテンツの創出・交流人口の拡大	1	1	2	
③ 戦略的な情報発信と受入態勢の整備		4		
計	3	14	3	

VI 切れ目のない結婚・出産・子育て支援プロジェクト

1. 成果目標の達成状況

成果目標	戦略策定時		H29年度実績		評価
	現状値	目標値	H29年度目標値	H29年度実績値	
合計特殊出生率	1.58 (H26年)	2.16 (H52年)	1.65 (H29年)	1.57 (H29年)	D*

※ただし、全国平均(1.43)を上回っている。

2. KPIの達成状況

具体的な施策	KPIの達成状況(事業数)			
	A (100%以上)	B (70~100%未満)	C (70%未満)	D (取組前より悪化など)
① 子育て ー官民あげた子育て環境の充実強化ー		1		
② 男女がともに子育てに関わることができるよう、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図ることができる環境づくりを推進	1			
計	1	1		

3. 有識者からの評価

具体的な施策	委員の評価(1事業につき委員2名による評価)			
	A 非常に有効である。	B 有効である。	C 効果は限定的であった。	D 効果がなかった。
① 子育て ー官民あげた子育て環境の充実強化ー		2		
② 男女がともに子育てに関わることができるよう、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図ることができる環境づくりを推進	2			
計	2	2		

Ⅶ 「リノベーションのまちづくり」プロジェクト

1.成果目標の達成状況

成果目標	戦略策定時		H29年度実績		評価
	現状値	目標値	H29年度目標値	H29年度実績値	
「住んでいる地域が住みやすい」と思っている人の割合	— (H27年)	上昇を目指す (H31年)	上昇を目指す	69.9%	—※

※定量的な目標ではないため、A～Dで判定できない
なお、H28年度の実績は65.9%で4ポイント上昇

2.KPIの達成状況

具体的な施策	KPIの達成状況(事業数)			
	A (100%以上)	B (70～100%未満)	C (70%未満)	D (取組前より悪化など)
① 商店街の新たな価値の創造	2			
② ICTを生かしたまちづくりの推進	1			
計	3			

3.有識者からの評価

具体的な施策	委員の評価(1事業につき委員2名による評価)			
	A 非常に有効である。	B 有効である。	C 効果は限定的であった。	D 効果がなかった。
① 商店街の新たな価値の創造	2	2		
② ICTを生かしたまちづくりの推進	2			
計	4	2		